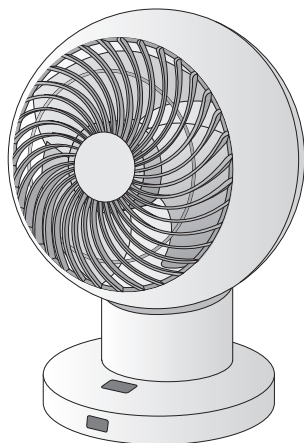


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

DCサーキュレーター YKAR-PDW152



もくじ

- 安全上のご注意…………… ①～②
- 各部の名称…………… ③
- 準備…………… ④
- 使いかた…………… ⑤～⑧
- お手入れ…………… ⑨～⑩
- 故障かな?と思ったら…………… ⑪
- 仕様…………… ⑫
- 長期使用製品についてのご注意…………… ⑬
- アフターサービスについて…………… ⑭
- 保証書…………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社DCサーキュレーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに傷害や物的損害に結びつく可能性のあるもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない

感電の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う



禁止

交流100V以外の電源は、使用しない

感電・発火の原因となります。また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。



プラグを抜く

使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが堆積することによって漏電・火災の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



ホコリをとる

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは乾いた布でふき取る

火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



根元まで差し込む

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。

警告



プラグを
抜く

異常時（焦げくさいにおいがする
など）は、直ちに使用を中止して
電源プラグをコンセントから抜く

発熱などで火災・感電の原因になります。
お買上げの販売店またはお客様ご相談
窓口にご相談ください。



禁止

風をストーブなど燃焼器具に
向けて使わない

不完全燃焼や炎の飛散により、故障や
火災の原因になります。



禁止

すき間からピンや針金など、異物
を入れない

感電や異常動作して、けがの原因になり
ます。



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の
手の届くところで使わない

感電・けがの原因になります。

注意



禁止

風を長時間、身体にあてない

健康を害することがあります。



禁止

ガードにものをかけたり、ふさい
だりして運転しない

故障・過熱の原因になります。



禁止

次の場所で使用しない

故障・感電・火災の原因になります。

- 湿気の多い場所や火気の近く
- 厨房や工場など油膜が発生するところ
- 直射日光の当たるところ
- ホコリや金属粉の多いところ
- 高温（40℃以上）になるところ
- 障害物の周囲や不安定なところ
- 灯油、ガソリン、塗料など引火性の物が
あるところ



プラグを
持つ

電源プラグを抜くときは、プラグ
を持って引き抜く

感電・故障・発火の原因となります。



禁止

ガードをつけずに運転しない

けがの原因になります。



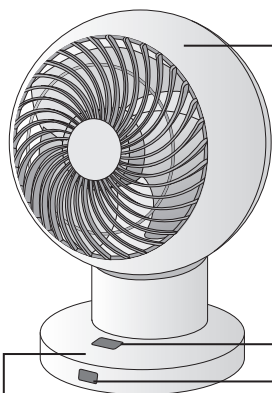
製品を移動するときは、次の
ことに注意する

破損やけがの原因になります。

- 電源を切り、電源プラグをコンセント
から抜く
- 電源コードと取っ手をしっかりと
持って滑らないようにする

各部の名称

正面



前面ガード
ふさがないようにください。

背面ガード
ふさがないようにください。

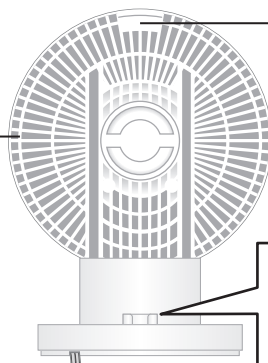
表示部
受信部



注意

前面ガードを外して運転しない
故障やけがの原因になります。

背面

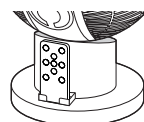


取っ手

移動するときは、
羽根が上を向いた
状態で取っ手を持た
ないでください。

リモコン収納部

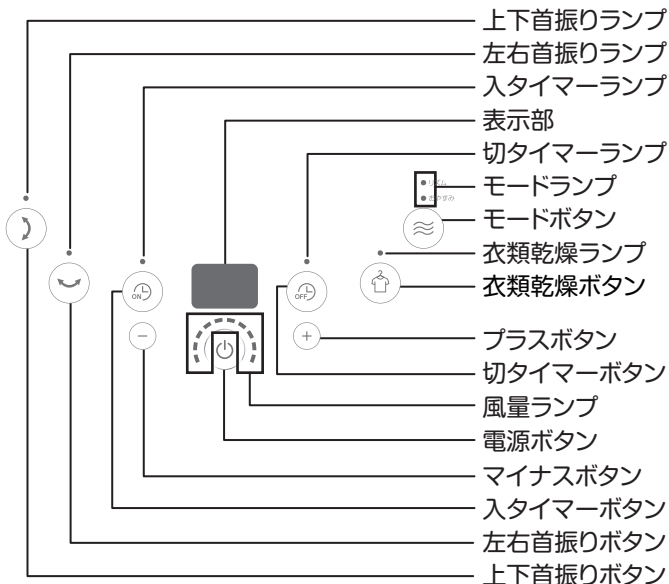
図のようにリモコンを
収納できます。



電源コード

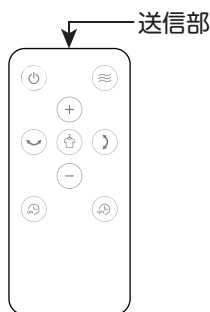
電源プラグ

操作部



リモコン

保護シートを取り外して
からご使用ください。



送信部

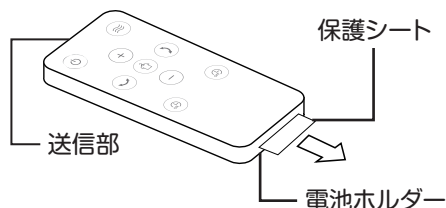
知っておいてください

サーキュレーターは、空気を
かきまぜるため、風の直進性を
高める構造になっています。
そのため通常の扇風機に比べ
て風音が若干大きくなります。

準備

リモコンの準備

電池の保護シートを引き抜いてください。



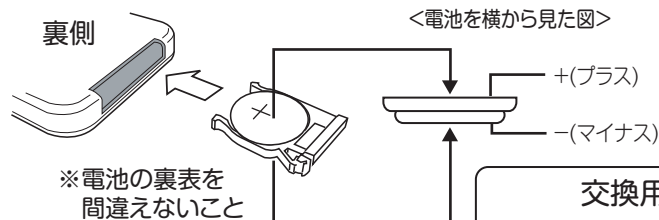
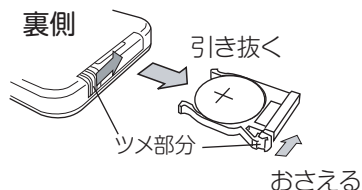
ご注意

本製品に最初から付属している電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合があります。リモコンが動作しにくくなった場合は新しい電池と取り換えてください。

電池の交換方法

- ① ツメ部分を矢印方向におさえながら電池ホルダーを引き抜きます。
- ② 新しい電池を正しい向きに電池ホルダーにセットし、リモコン本体に差し込みます。

※リモコンを裏向きにした状態



交換用電池について

電池が消耗しましたら、市販のボタン電池 CR2025をお買い求めください。

■ 次のようなところでは、リモコン操作ができないことがあります。

- ・ 本体受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
- ・ インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ。
- ・ 本体受信部に直射日光などの強い光があたる場所。

お願い

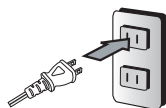
- 電池が消耗すると、リモコン操作ができる範囲が狭くなります。その際は電池を交換してください。
- リモコン送信部に傷をつけないでください。
- 長期間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐためにリモコンから電池を取り出してください。
- 乳幼児の手の届くところにリモコンを置かないでください。電池の誤飲を招くおそれがあります。

使いかた

本体操作部分での操作を説明しています。
リモコンでも同様の操作ができます。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

奥までしっかり差し込んでください。
※表示部と全てのランプが約1秒間点灯します。

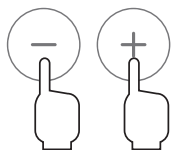


2 運転する



- 電源ボタンを押すと風量ランプが点灯して、送風を始めます。表示部に室温を表示します。再度電源ボタンを押すと停止します。
- 初期状態では風量1で送風を始めます。

3 風量を調節する



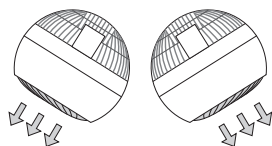
プラスボタンを押すと風量が強くなり、マイナスボタンを押すと風量が弱くなります。風量は10段階の切り換えができ、風量に応じて風量ランプの点灯が増減します。

4 左右に首振りする



左右首振りボタンを押すと、左右(約75度)に首振り動作し、ランプが点灯します。

再度押すとランプが消灯し、首振りが停止します。



首振り運転時には「カタカタ」などの音が強まるありますが、首振りモーター特有の音で異常ではありません。

5 上下に首振りする

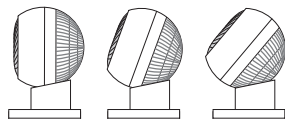


上下首振りボタンを押すと、上下に首振り動作しランプが点灯します。再度押すとランプが消灯し、首振りが停止します。

首振り運転時には「カタカタ」などの音が強まるありますが、首振りモーター特有の音で異常ではありません。

【風向きを調節する】

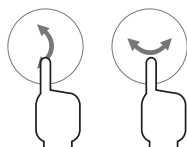
ガードの角度は手動で右図のように3段階に固定でき、その位置を起点にして、約60°の範囲で自動首振りします。



使いかた

本体操作部分での操作を説明しています。
リモコンでも同様の操作ができます。

6 上下左右に首振りする



上下首振りボタンと左右首振りボタンを押すと、
上下左右広範囲に風を送ります。

首振り運転時には「カタカタ」などの音が強まるありますが、
首振りモーター特有の音で異常ではありません。

7 切タイマー運転をする 設定時間:1~8時間



1時間の場合

運転中に切タイマーボタンを押すと、切タイマー設定ができます。切タイマーボタンを押すたびに切タイマー設定時間が
かわり、表示部に設定時間を表示します。

→ 1H → 2H … 8H → 設定解除
(時間) (室温表示)

※切タイマー設定中は、室温を表示します。

8 入タイマー運転をする 設定時間:1~8時間



1時間の場合

運転停止中に入タイマーボタンを押すと、入タイマー設定が
できます。入タイマーボタンを押すたびに入タイマー設定時
間が変わり、表示部に設定時間を表示します。

→ 1H → 2H … 8H → 設定解除
(時間) (消灯)

※入タイマーを設定後、電源ボタンを押すと入タイマー設定が解除
されて、前回の運転時と同じ設定で運転が始まります。

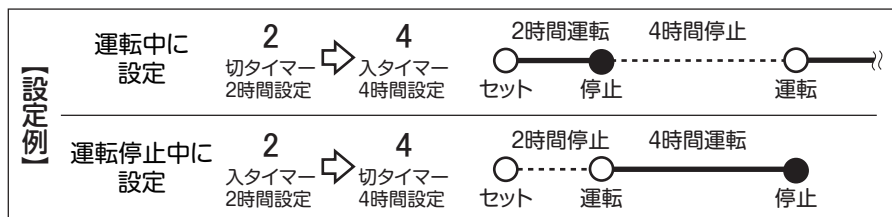
※入タイマーを設定後、首振り、風量、モードが設定できます。

※入タイマー設定中は、入タイマーの残り時間を表示します。

9 入・切タイマーを組み合わせる

運転を始めてから切タイマーを設定後、入タイマーを設定して、好みの時間
に再び運転させることができます。

入タイマーを先に設定する場合は、運転前に設定してください。



使いかた

10 風の種類を選ぶ



モードボタンを押すたびに風の種類を選ぶことができます。
おやすみ→風を時間とともに徐々に小さくしていきます。
最小風量になったら、その状態を継続します。
風量に応じて風量ランプが点灯します。
運転開始後、何も操作をしないと8時間で運転を停止します。
リズム →一定のリズムで風量が変わります。

11 衣類乾燥運転をする



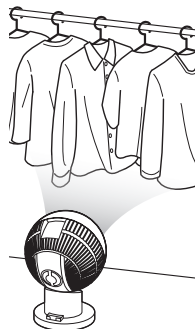
洗濯物を室内干しする際に、風を当てて早く乾かしたいときに適したモードです。

衣類乾燥ボタンを押すと、衣類乾燥ランプ・上下首振りランプ・左右首振りランプが点灯し、風量ランプは消灯します。
風量が一定のリズムで変動しながら、時間経過に伴って変わっていきます。風が洗濯物にできるだけまんべんなく当たるように、上下角度や位置を合わせて設置しお使いいただくと効果的です。

- 脱水した衣類は、しっかりとしわを伸ばして風通しよく干してください。
- 厚手のものは、風がよく当たる所に干してください。
- ときどき本体の位置を変えたり、洗濯物の並べかたを変えたりすると、乾きやすくなります。

【次の場合、乾きにムラがでることがあります】

- ・洗濯物の量が多いとき
- ・洗濯物を重ねて干しているとき
- ・洗濯物に風が当たりにくいとき
(本体を置く位置や洗濯物を干す位置を変えて、洗濯物に風が当たるようにしてください。)



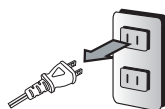
お願い 洗濯物が本体に落下してガードをふさがないように注意してください。



注意

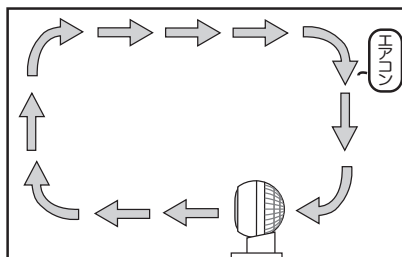
- 水滴が本体の上に落ちないように、よく脱水してください。
感電・漏電・故障の原因になります。
- ガードを洗濯物などでふさがないようにください。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

12 使い終わったら電源ボタンで運転を止め、電源プラグをコンセントから抜く



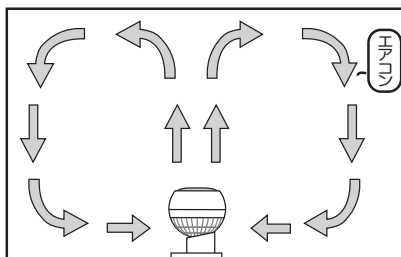
使いかた

【設置場所】 障害物のない水平な床や机に置いてください。



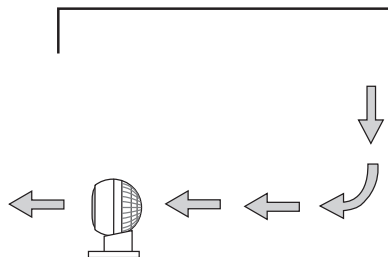
冷房時には

床にたまった冷気を部屋中に拡散して部屋中に循環させます。

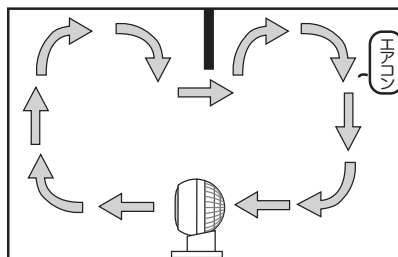


暖房時には

天井に風を送り、上の暖気を部屋中に循環させます。



換気用に(固定運転)



2部屋の循環に(固定運転)

※広範囲に送風させたいときは、首振り運転が効果的です。

首振り機能について

- 首振り機構は、専用モーターと、その他連結部分で構成されています。首振り運転を行った場合、モーターの動作音(ジージー音やコロコロ音)がしますが、異常ではありません。異常と思われる音がするときは、販売店やご相談窓口にご相談ください。
- 首振り運動をしているときに本体をもって移動させないでください。連結部やモーターに負荷がかかり、故障の原因になります。

メモリー機能について

- 電源プラグを抜かずに、運転する場合は停止前の設定で運転が始まります。
- 電源プラグを抜くと、初期状態に戻ります。
 - ※タイマーの設定時間と衣類乾燥運転の設定は、メモリーされません。
 - ※メモリー機能により、運転と同時に首振りを開始することがあります。周囲に障害物があると巻き込み、転倒などのおそれがありますのでご注意ください。

静音設計について

風量設定を最小にしたときの騒音値が35dB未満の場合において表記しています。
(測定方法・機器から1mの距離・首振り動作なし・自社測定基準による)

お手入れ

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

<本体>

柔らかい布でからぶきしてください。汚れが落ちにくいときは中性洗剤を浸して固く絞った布で汚れを落とし、最後にからぶきしてください。

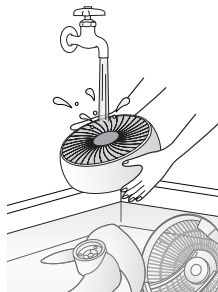


注意

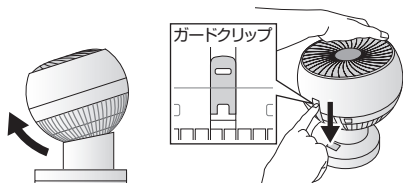
- シンナー・アルコール・ベンジンなどを使用しないでください。変質・変色・劣化などの原因になります。
- 化学ぞうきんを使うときはその注意書きに従ってください。
- スプレー(殺虫剤・芳香剤など)をかけないでください。変質・変色・劣化などの原因になります。

<前面ガード・背面ガード・羽根>

- こまめに掃除機で、ホコリなどを吸い取ってください。ホコリがたまりますと、モーターの過熱や異常音などの原因になります。
- 汚れがひどいときは、前面ガード・背面ガード・羽根を取り外してお手入れしてください。
- お手入れ後は前面ガード・背面ガード・羽根を取り付けてください。
- 前面ガード・背面ガード・羽根は取り外した後、丸ごと洗うことができます。水洗い後は、十分乾燥させてから取り付けてください。



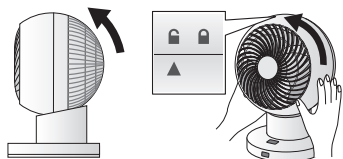
【外しかた】



注意

- ガードクリップは運転中に外れることがないように少しかために閉められています。開くときには多少力を入れてください。
- ガードクリップを開くときは爪のひっかけに注意してください。けがの原因になります。

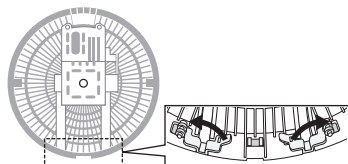
- ①羽根部を斜め上に向けて
②片手で前面ガードを軽く押さえてから、ガードクリップ(外側)を矢印の方向に開く
※ガードクリップは、かたく閉めた状態で工場出荷しております。



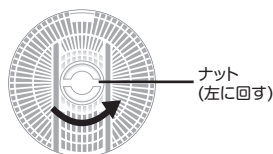
- ③羽根部を正面に向けて、前面ガードの天面にある▲を🔒に合わせて前面ガードを外す



- ④スピナーを回し、羽根を外す



- ⑤ガードクリップ(内側2箇所)を開く



- ⑥背面にあるナットを回して背面ガードを外す



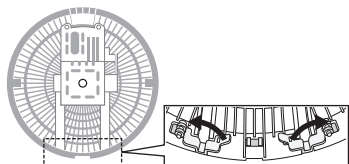
注意

ガードを外して運転しないでください。けがの原因になります。

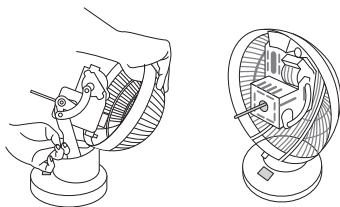
お手入れ

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

〔取り付けかた〕

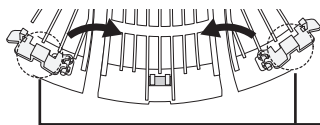


①ガードクリップ(内側2箇所)を開く



※背面ガードを本体に取り付けた状態

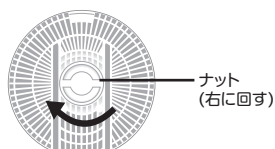
②背面ガードを本体に取り付ける時に、背面ガードのクリップ(外側)が当たって取り付けにくいので、片方の指で持ち上げながら本体に取り付ける。



この箇所を溝に入れてから閉じる

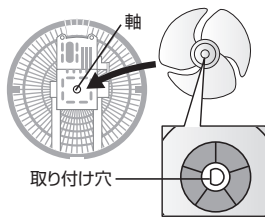


④ガードクリップ(内側2箇所)を閉じる



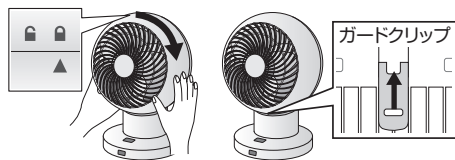
ナット
(右に回す)

③ナットを回し背面ガードを固定する



⑤羽根の取り付け穴(上図)の向きに注意しながら、軸と取り付け穴を合わせて羽根を取り付け、スピナーを左に回し羽根を固定する

※羽根は取り付け穴が○真丸の方が奥側になります。



⑥▲を🔒に合わせてガードをはめ込み、▲を🔒に合わせるガードクリップを閉じ、ガードを固定する

<収納>

ポリ袋を本体に被せて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

故障かな?と思ったら

下記の表でチェックしてください。直らないときは販売店へ修理をご依頼ください。

こんなとき	処 置
運転しない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグをコンセントに差し込んでいますか。 →コンセントにしっかりと差し込んでください。
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none">●電池が消耗していませんか。 →電池を入れかえてください。●送信部を本体に向けていますか。また障害物などありませんか。 →操作は障害物がないところで約3mの距離、角度は左右約90度の範囲で可能です。●電池の保護シートを取り外しましたか。 →製品出荷時にはリモコン電池の消耗を避けるため、シートが挿入されていますので使用前に取り外してください。
風音が大きい	<ul style="list-style-type: none">●ガードにホコリやチリなどがつもっていませんか。 →掃除機などでチリを取り除いてください。

電源コード、電源プラグに下記のロ、およびハの症状があるとき、またはイの場合で汚れなどが取り除けない場合には、感電や火災の原因になりますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- イ.電源プラグが汚れていたり、さびていたり、ホコリが付着していませんか。
→汚れ、さび、ホコリなどを取り除く。
- ロ.電源コードに傷がありませんか。
- ハ.運転中、電源コードを動かすと電源が切れることがありますか。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	19W
本 体 寸 法	幅226 x 奥行218 x 高さ322mm
本 体 質 量	約1.9kg
コ ー ド 長	1.6m
付 属 品	リモコン

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の扇風機は、熱、湿気、ホコリなどの影響などにより、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。ご使用中に次のような症状がみられる場合は、運転スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアフターサービスの項に記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする（摩擦音・接触音・打音等がしたり、羽根がぶれて振動しているなどの状況）
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアフターサービスの項に記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は、下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組立及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

- 保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがの恐れがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

お客様ご相談窓口

0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00~17:00(土・日・祝日を除く)

- Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には、商品名・品番をご連絡ください。